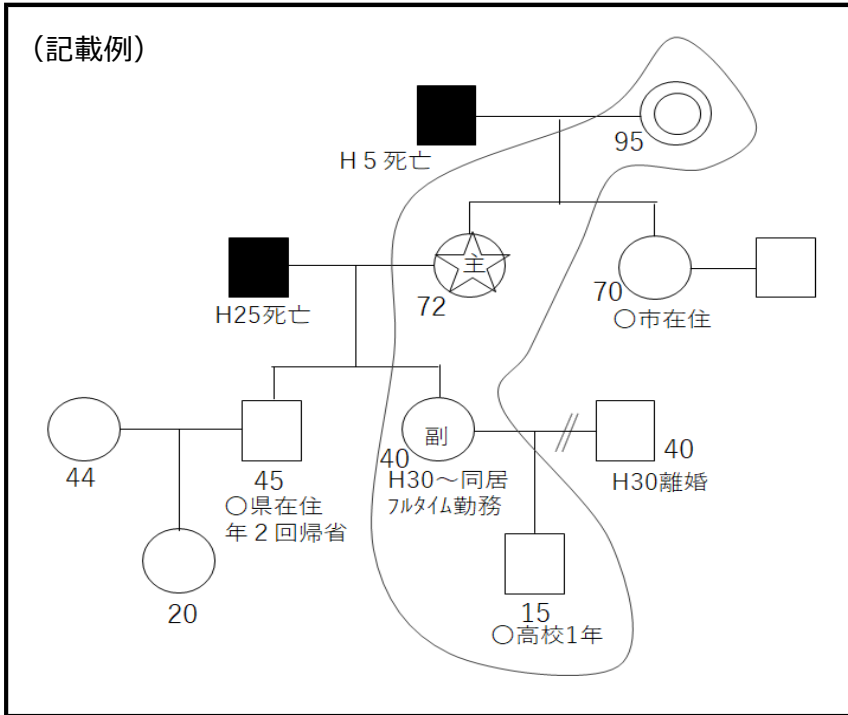


～とにかく書こう！ジェノグラムとエコマップ～

利用者の問題状況が生み出された理由を理解したり、援助を提供すべき部分がどこかを考えたりする際に役立ちます。難しいと思わずに、とにかく書いてみるのが大事！

【ジェノグラム】

ジェノグラム (genogram) は、世代関係図、家族関係図と呼ばれ、時間的経過のなかで、家族関係を図式化し、利用者・家族の関係を明らかにしようとするものです。多世代（3世代以上）にわたる家族関係を図式化します。



<記号の例> (別の記号の書き方もあり)

○ = 女性 □ = 男性 (本人は二重) △ = 不明

● ■ = 死亡

(図のように記号内に×を入れる表記あり)

☆ = キーパーソン

主 = 主介護者

副 = 副介護者

<配偶者関係> 基本は男が「左」、女が「右」

— 婚姻 --- 同棲 (内縁)

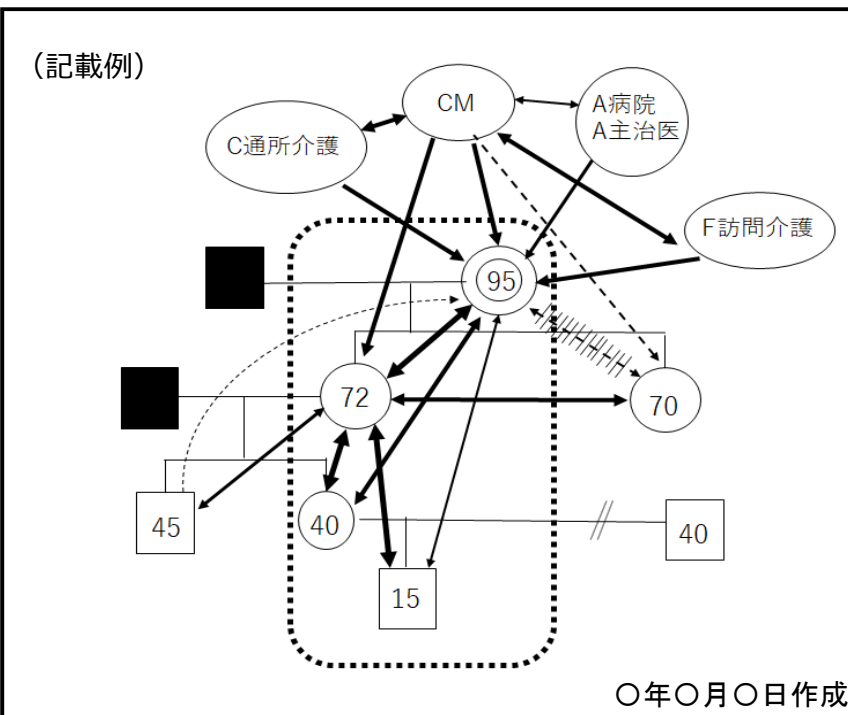
/ 別居 // 離婚

<同胞関係>

配偶者を結ぶ横線の下に、年齢の順に左から記入
同居しているメンバーは○で大きく囲む

【エコマップ】

エコマップ (ecomap) は、生態学的地図と呼ばれ、利用者本人と家族、関係者、社会資源との間にある関係を明らかにしようとするものです。利用者がどのような関係性を持ちながら生活しているのか把握するうえで役立ちます。



<エコマップの書き方>

利用者との関係性を (1) 強い関係、

(2) 普通の関係、(3) 弱い関係、

(4) 対立関係、という具合に分けて書く。

線の太さを変えたり、色を変えたりして表現すると分かりやすい。

適宜作成し、比較すると支援の過程を通じた関係機関の関わりの変化を確認することができる。現在は関りを持っていないが、将来的に連携を図っていく必要がある機関などの社会資源も記載するとよい。

(環境と結合の表記)

←→	実線の太いものほど重要、もしくは強い関係
+++++	ストレスのある、又は葛藤のある関係
-----	希薄な関係
→	資源・エネルギー・関心のフロー

(ジェノグラムもエコマップも記載の仕方はいろいろあります。記載例はあくまでも例です。)